

第70回 宮城県中学校総合体育大会柔道競技  
大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

1. 参加について

- (1) 各学校長の責任の上、選手に参加の意思を確認し、保護者からの承諾を得ることとする。  
また、「体調記録表」に大会2週間前からの健康状態が記載されたものを大会当日、名取市・仙台市・塩竈市・多賀城市は1階入口、それ以外の地区は2階入口で顧問が自校入場者全員のものを一括（顧問・外部コーチを含む）して提出する。  
※全ての参加校の顧問の先生に大会役員として運営の協力をしていただく。  
※生徒引率がある大会役員は各入口で生徒・外部コーチの「体調記録表」と一緒に提出する。  
大会に団体戦と個人戦の2日間出場する場合は、それぞれの日程で会場に入場する際に「体調記録表」を提出する。  
※「学校同行者一覧表」は7月16日（金）までにメールにて提出する。  
※「大会参加に関する同意書」は各学校で保管しておく。
- (2) 選手が風邪の症状等、体調不良の際は免疫低下が懸念され、新型コロナウイルスに感染する可能性が高まるため休養を優先にし、参加させないよう各校で指導する。
- (3) 大会当日、体温が37.5℃以上またはせき・だるさ等の体調不良が確認された場合、専門部として入場を認めない場合がある。

2. 大会の衛生について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止に関して参加者の安全安心を第一に考え、全日本柔道連盟、宮城県柔道連盟、宮城県中学校体育連盟、宮城県武道館等からのガイドラインを踏まえ大会を運営する。
- (2) 大会関係者は、武道館、試合場に入場する際は必ず設置されている消毒剤で手指消毒を行い、マスクを着用する。
- (3) 選手は、練習、試合以外ではマスクを着用し、試合場に入場する際、手指消毒を行い、足消毒マットを踏んで足の消毒を行う。
- (4) 団体戦1試合毎、個人戦6試合毎に試合場を消毒する。消毒は審判員・会場係で行う。
- (5) 大会登録選手は練習・試合を行う際には、クリアファイル・ジップロック等にマスクを入れて管理する。（クリアファイル等はA5サイズのを各校で準備し、選手名が見えるように記載する）
- (6) 参加校は手指消毒等のための消毒用アルコールを持参する。

3. 会場の入場制限について

- (1) 今大会は無観客で行う。
- (2) 会場に入場できるのは、大会役員、登録選手、帯同生徒（団体戦に限る）、部会長が認められた者のみに限る。（参加校は団体戦時のみ、最大で登録選手含む男子8名、女子5名までの入場制限とする）  
※男子のみの参加については帯同生徒も男子、女子のみの参加については帯同生徒も女子になる。  
※個人戦時は、生徒の入場は登録選手のみとし、帯同生徒の入場は認めない。

- (3) 1階柔道場・2階観客席については、男子の試合時では男子生徒と大会役員のみ、女子の試合時では女子生徒と大会役員のみ入場できる。

#### 4. 会場の入場について

- (1) 選手は各地区指定された入口から入場する。生徒だけで入場せず、必ず顧問と一緒に検温を行ってから入場する。(顧問は入場後に1階柔道場の第3試合場で、受付を済ませる)
- (2) 入場後、男子選手は2階観客席、女子選手は4階観客席へ移動する。
- (3) 観客席、待機場所等については各学校で割り当てる。(抽選後に割り当てを案内する予定)
- (4) 生徒引率以外の大会役員は1階玄関から検温後に入場する。

#### 5. 着替えについて

- (1) 男子選手は指定された待機所で更衣を行い、更衣室の利用は認めない。男子の試合時には荷物を2階観客席の指定待機所へ移動させる。
- (2) 女子選手は1階と3階女子更衣室で更衣を行う。女子の試合時には荷物を2階観客席の指定待機所へ移動させる。

#### 6. 式典について

- (1) 開会式、閉会式は行わない。
- (2) 表彰式は①男女団体はそれぞれの決勝終了後、②個人戦は当日の決勝終了後に簡易的に行う。

#### 7. 計量・服装検査

- (1) 服装検査時について、係員はゴム手袋を着用する。
- (2) 団体戦：男子は1階柔道場、女子は3階剣道場で行う。  
個人戦：1階柔道場で行う。

#### 8. 応援等について

- (1) コロナ対策の一環として、声を出しての応援・声援は禁止とする。
- (2) 試合が中断している時の監督からの指示は認める。

#### 9. 試合前のアップ練習について

- (1) 団体戦
- ①男子選手は開会式前まで柔道場にて2グループに分けて行う。(計量・服装検査にて一時中断あり)
- ②女子選手の柔道場でのアップ練習は、男子表彰式終了後に行う。\*人数は多い場合は2つのグループに分けて行うこともある。
- ③男子表彰式終了後まで女子選手は剣道場でのアップ練習を可とする。
- ④練習について登録選手(男子8人、女子5人)のみとし、場所取りは禁止とする。
- ⑤帯同生徒は待機場所で待機する。

(2) 個人戦

柔道場での W-up について地区ごとに 2～3 グループに分けて行う。

※W-up 時は顧問・コーチ合わせて 1 名まで帯同できる。

(3) 係員の指示があるまで、それぞれの待機場所で待機する。

団体戦	男子	8 : 5 5 ~ 9 : 2 5	Aグループ
		9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0	Bグループ
	女子	男子表彰式終了後 3 0 分	
個人戦	男女	8 : 5 5 ~ 9 : 2 5	Aグループ
		9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0	Bグループ

\*日程等も含めて変更あり

1 0 . 団体戦，個人戦申し合わせ及び試合順序について

(1) 団体戦

①試合時に 1 階柔道場（試合会場）に入場できるのは試合を行う選手（男子 5 人，女子 3 人）のみとする。

②自校が対戦するときのみ控え選手等は指定待機場所から最前列応援席（特設）に移動して見学する。自校の対戦がない場合は，2 階観客席の指定待機場所で待機する。（後日，別紙にて案内）

③次の対戦チームのみ 1 階廊下での待機を可とする。

④選手の移動経路は 1～4 階を上るときは駐車場側階段を，降りるときは道路側階段を使用する。（大会役員は除く）

(2) 個人戦

①試合時に 1 階柔道場（試合会場）に入場できるのは試合を行う選手と 3 試合前の選手のみとする。

②6 試合ごとに試合場の畳の消毒を行う。

③選手の移動経路は 1～2 階を上るときは駐車場側階段を，降りるときは道路側階段を使用する。（大会役員は除く）

(3) 選手は試合の直前（整列する時を含む）までマスクをしているものとする。自分の試合直前にマスクを外し，専用のクリアファイル等に入れて，マスク置き場に置く。試合終了後はマスクを着用し，消毒後に 2 階待機場所へ移動する。

(4) 1 階柔道場（試合会場）のトイレは役員・審判員専用とする。選手はそれぞれ待機場所（2 階または 3 階，4 階）のトイレを使用する。

(5) 試合場運営（タイマー，記録，掲示等）については大会役員のみで行う。

※役員の数によっては一部補助員生徒で行うこともある。

1 1 . その他

(1) 発熱等の体調不良を訴えた生徒がいた場合は，顧問が委員長へ報告をする。

(2) 不測の事態が生じた場合，専門部会長，副部会長，委員長が協議し，対応を決定する。

(3) 大会参加前に参加予定校において新型コロナウイルス感染者等が発生した場合は，必ず県委員長まで報告することとする。